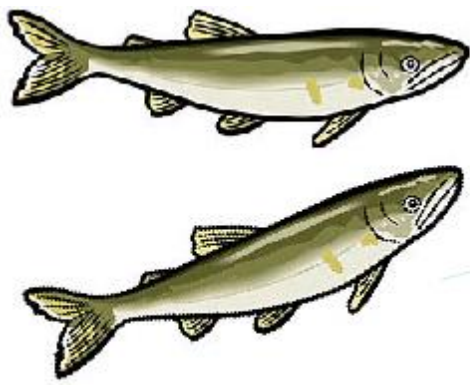




アユ情報

第15号

2025年6月16日
栃木県水産試験場

2025 渡良瀬川解禁！

6月15日（日）に渡良瀬川（渡良瀬漁協管内）でのアユ釣りが解禁となりました。前日の雨による増水と濁りが残るあいにくのコンディションでしたが、友釣りによる平均釣れ具合（尾数/人/時間）は1.02尾であり、過去3年平均の0.48尾を上回りました。

釣獲魚の大きさは平均18.2cm[範囲16.0～21cm]で昨年より3cm大きく、渡良瀬川らしい立派なアユが釣れていました。

調査場所	調査時間	水温(℃)	聞き取り人数	調査時点での釣獲尾数	平均釣れ具合 (尾/人/1時間)
葉鹿橋付近	9:30～10:40	18.8	8	1.3[0～5]	0.69
北関東道～鹿島橋	11:00～13:00	19.1	18	2.9[0～15]	1.29
緑橋付近	13:30～14:00	20.7	3	2.3[0～4]	0.5
合計			29		1.02

[参考] 過去3年の同漁協の解禁日における平均釣れ具合 0.48尾



21cmの天然遡上アユ



北関東道下流付近の様子

アユの豆知識 part 4



Q. 水産試験場開発のプレミアムアユとは？



Premium

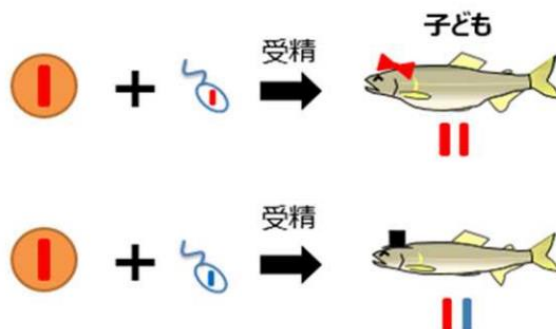
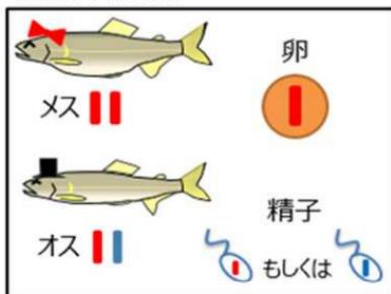
卵でお腹がパンパンになった雌アユは「子持ちアユ」と呼ばれ、通常のアユよりも高価格で取引されています。しかし、その生産過程では雄と雌の選別に時間が掛かっていました。

そこで、県内の生産者が子持ちアユをより簡単に生産できるよう、水産試験場では長い研究の末に「生まれてくるアユがすべて雌になる技術」を平成 30 年度に開発しました。子持ちアユを食べる際は、ぜひその技術に思いを巡らせていただけると幸いです。

アユの全雌種苗生産のプロセス

アユの性は遺伝子で決まる！

親とその配偶子



オスとメスの出現割合 = 1 : 1

成熟雄は商品価値がない



栃木県水産試験場
公式インスタグラム
始動しました！！



栃木県水産試験場

電話 0287-98-2888 FAX 0287-98-2885

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g65/index.html>